

皆さんの声で 4月15日号から

「市報ひがしむらやま」が生まれ変わります

問い合わせ 経営政策部 広報広聴課

リニューアルの背景

市では、情報発信力を高めるため、平成23年を「発信力向上元年」と位置づけて、第4次行財政改革大綱第1次実行プログラムにおいて「市報の充実・改善」を定め、市報のリニューアルについて検討してきました。このたび24年度に実施した市民アンケートの結果も反映しながら、市制施行50周年を迎える26年度に、市報をリニューアルすることとなりました。

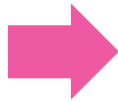
リニューアルポイント

読者層拡充のため読みやすく、わかりやすい市報を目指します

読みやすさ（見た目の改善）

- ① 大きく見やすい文字
⇒文字サイズが大きくなります。

リニューアルの背景
市では、情報発信力を高めるため、平成23年を「発信力向上元年」と位置づけて、第4次行財政改革大綱第1次実行プログラムにおいて「市報の充実・改善」を定め、市報のリニューアルについて検討してきました。

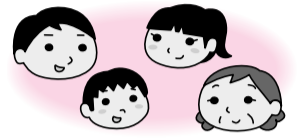


リニューアルの背景
市では、情報発信力を高めるため、平成23年を「発信力向上元年」と位置づけて、第4次行財政改革大綱第1次実行プログラムにおいて「市報の充実・改善」を定め、市報のリニューアルについて検討してきました。

- ② 写真やイラストの活用
⇒1面と最終面をフルカラーにするとともに、写真やイラスト、図解などで視覚的にわかりやすく伝えます。

わかりやすさ（内容の改善）

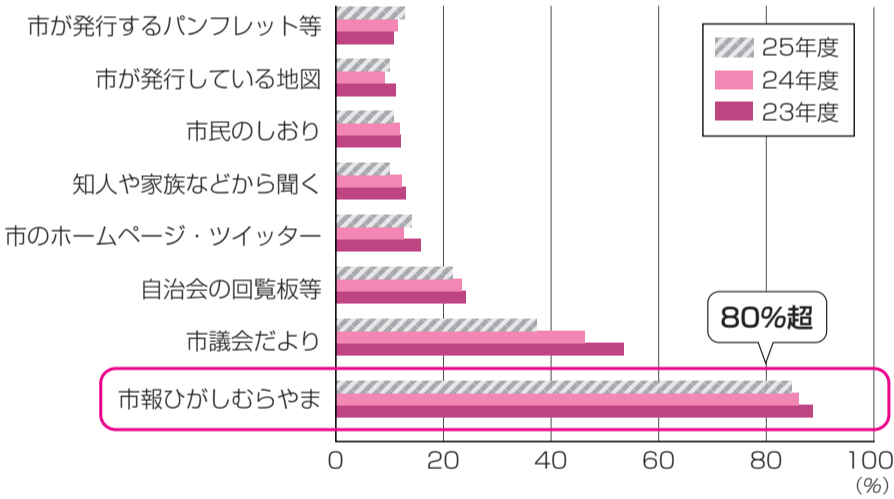
- ① 簡潔な文章表現
⇒幅広い世代のかたに親しみやすくわかりやすい表現を目指します。
② 記事の検索性の向上・レイアウトの工夫
⇒記事をイベント、お知らせなどの種類ごとに掲載し、見やすく探しやすい配置します。
③ 市民の声や情報の充実
⇒市民の皆さんから多く寄せられる質問や、声を紹介します。また、「市民・地域情報」として、市民団体の情報や、地域で話題の情報をお伝えします。



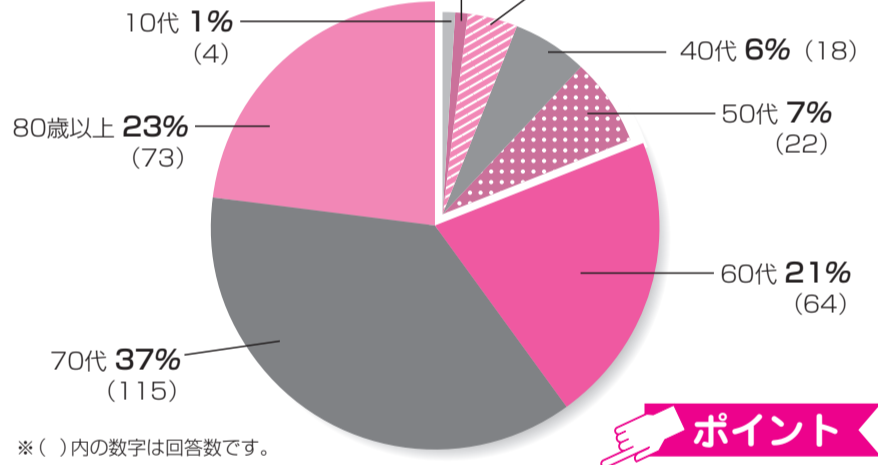
皆さんの声を反映
～アンケートの結果から～

毎年実施している「市民意識調査」と『広報紙「市報ひがしむらやま」に関する市民アンケート』（25年3月15日号市報掲載）の結果から、市からの情報源を「市報」としているかたが、その他の情報源を大きく離し80%以上であること、また、そのうちの約80%が60歳代以上のかたということがわかりました。詳細は以下のとおりです。（調査結果抜粋）

グラフ1 市の情報を主にどこから得ていますか

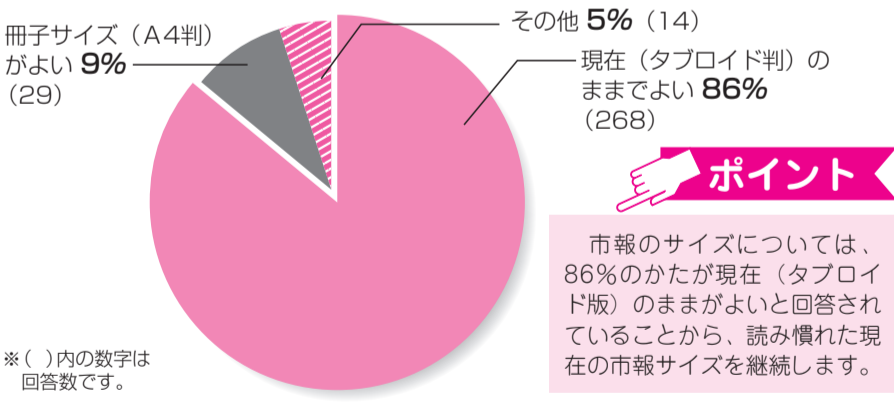


グラフ2 市報読者層

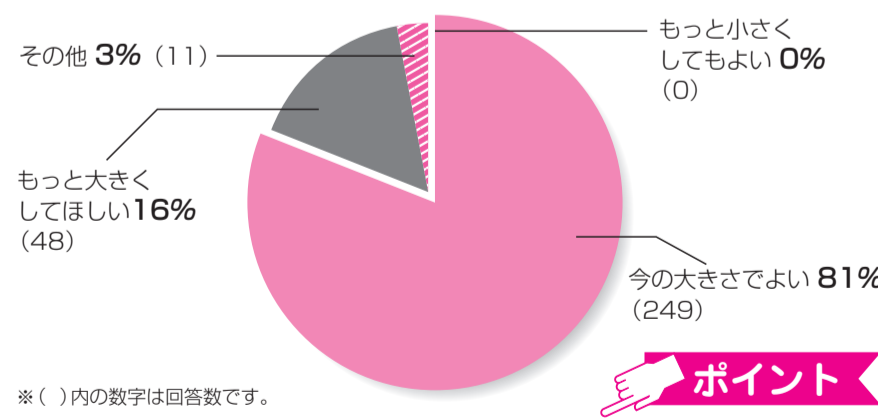


※()内の数字は回答数です。
ポイントは、今後は、より多くの世代のかたが市報（市の情報）に関心をもち、内容を十分に理解していただけるよう、改善要望の多かった点に重点を置きリニューアルすることとしました。

グラフ3 市報のサイズについてどう思われますか

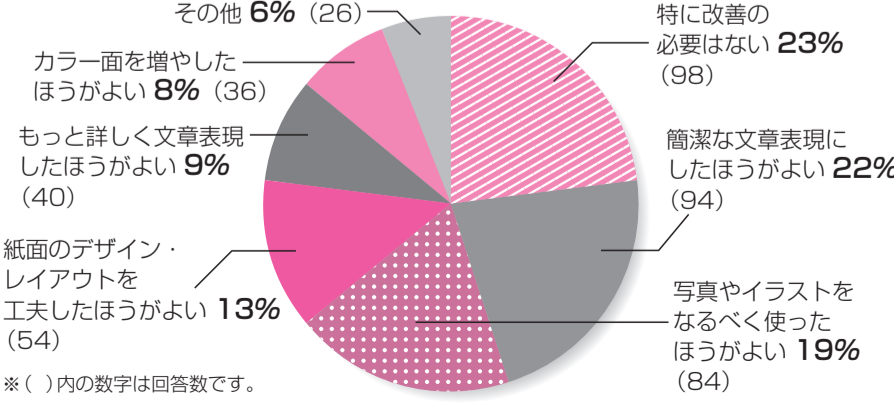


グラフ4 「市報ひがしむらやま」で使われている文字の大きさについてどう思われますか



※()内の数字は回答数です。
「文字の大きさ」については「今の大きさがよい」との回答が約80%と多く、「もっと大きくしてほしい」との要望が約16%にとどまりました。改善の必要性が低いとの判断もできますが、今後さらに高齢のかたが増えることで「もっと大きくしてほしい」割合が上がるのが予想されることや、多様化する生活環境の中で多忙な暮らしをするかたにとって、見やすく、短時間で欲しい情報や興味のある情報を見つけられるよう、文字を大きくすることとしました。

グラフ5 「市報ひがしむらやま」をより良い広報紙とするために、どのような点を改善したらよいと思いますか



★『広報紙「市報ひがしむらやま」に関する市民アンケート』の結果は、市のホームページの「広報ナビ」又は情報コーナー（本庁舎1階）でご覧になれます。